



主日礼拝式プログラム 8:45~10:15am



賛美

「飼い主わが主よ」讃美歌354

「私たちは一つ」

「恵み深き」讃美歌525

「主は良いお方」

献金

牧会祈禱&主の祈り

フラ賛美 シャロンフラチーム

聖書朗読 マルコ福音書4章14節~20節 堀利奈

メッセージ「種を蒔く人⑤ 良い地に蒔かれた種」
関真士牧師

賛美 「種」

頌栄

祝禱

報告

会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって
一つとされ共に主を礼拝いたしましょう。

お知らせ

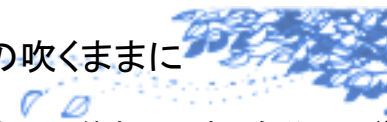
- 礼拝後10:30am 初心者クラス(関牧師 教育館2階)、分かち合いのクラス(教育館1階)、マタイ福音書クラス(アイゾン直子、第二、第三週教育館2階)初めての方もどうぞご参加ください。
- 本日礼拝後11:45am 礼拝堂のアドベントの飾りつけをいたします。お手伝いくださる方、どうぞご参加ください。

アドベントとは日本語では「待降節」です。救い主の誕生を待ち望む期間です。今年は12月1日から始まります。毎週、ろうそくに一本ずつ灯がともされます。
- ワイキキホームレス宣教へのドネーションの受付は12月8、15、22日。置き場所は礼拝受付付近です。
- 心に光をクリスマス 12月7日(土)開場3:30pm 開演4pm 会場:カリヒ・ユニオン教会 ゲスト:Asiah 入場無料(献金受付あり)
- 関牧師の新住所です。(カIMUMキ)
3449-A Paalea St UnitD Honolulu, HI 96816
- ウィークリーニュースが突然届かなくなることがあります。届いていない方は、関師までお知らせください。

献金



風の吹くままに



▼種撒きの譬え話も今日で終わりです。自分は、道端、岩地、茨の中、それとも良い地だろうか、考えさせられます。来週からは、クリスマスメッセージが始まります。「クリスマスのなぜ?」ということで、なぜイエスの誕生はこの時だったのか? なぜ救い主は赤ん坊として産まれたのか? なぜ羊飼いに救い主の誕生が告げられたのか? なぜ主の栄光が現れたのか? というテーマで語る予定です。どうぞお祈りください。

▼引越しも無事に終わり(まだ終わっていませんが、終わったと信じて書いています)ました。皆さんのお祈りを心から感謝いたします。

▼アドベントとは、ラテン語で「到来」を意味します。日本語では「待降節」と言います。救い主の誕生を待ち望む期間です。ろうそくに一本ずつ火を灯しながら、その時を待ち望みます。この時期、イエスの誕生が今を生きる私にとってどのような意味があるのか、問うより、問われながら、その答えを求めながら過ごしましょう。

私たちは「問われている存在」なのです。



関真士牧師
sekishinji89@gmail.com

それぞれが賜物を受けているのですから、神の様々な恵みの良い管理者として、その賜物を用いて互いに仕え合いなさい。

スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、否定しない、批判しない。そのままを受け入れましょう。



分かち合いのポイント

- ①イエスの譬え話は、あなたにとって分かりやすいですか。それとも分かりにくいですか。
- ②マルコ4章12節の解釈を確認しましょう。またイザヤ書6章9、10節の御言葉と合わせて、自分にもこのような「気づき」が与えられたことがありますか。
- ③「良い地」になる秘訣は、イエスの結ぶ実をいただくことです。自分は今、道端、岩地、茨の中、それとも良い地でしょうか。

種蒔く人は、みことばを蒔くのです。道端に蒔かれたものとは、こういう人たちのことです。みことばが蒔かれて彼らが聞くと、すぐにサタンが来て、彼らに蒔かれたみことばを取り去ります。岩地に蒔かれたものとは、こういう人たちのことです。みことばを聞くと、すぐに喜んで受け入れますが、自分の中に根がなく、しばらく続くだけです。後で、みことばのために困難や迫害が起こると、すぐにつまずいてしまいます。もう一つの、茨の中に蒔かれたものとは、こういう人たちのことです。みことばを聞いたのに、この世の思い煩いや、富の惑わし、そのほかいろいろな欲望が入り込んでみことばをふさぐので、実を結ぶことができません。良い地に蒔かれたものとは、みことばを聞いて受け入れ、三十倍、六十倍、百倍の実を結ぶ人たちのことです。」

引用聖句

マルコ福音書4章11、12節
イザヤ書6章9節～13節
イザヤ書11章1節
ガラテヤ書5章22節

ホノルルキリスト教会

2207 Oahu Avenue, HONOLULU, HI 96822
日本語部 事務所 ☎ (808) 973-4335
Email: office@honoluluchristian.church



週報



詩篇104篇33節～34節

私はいのちの限り 主に歌い 生きるかぎり 私の神を
ほめ歌います。私の心の思いが みこころにかないます
ように。私は 主を喜びます。